

インドCEO商談会

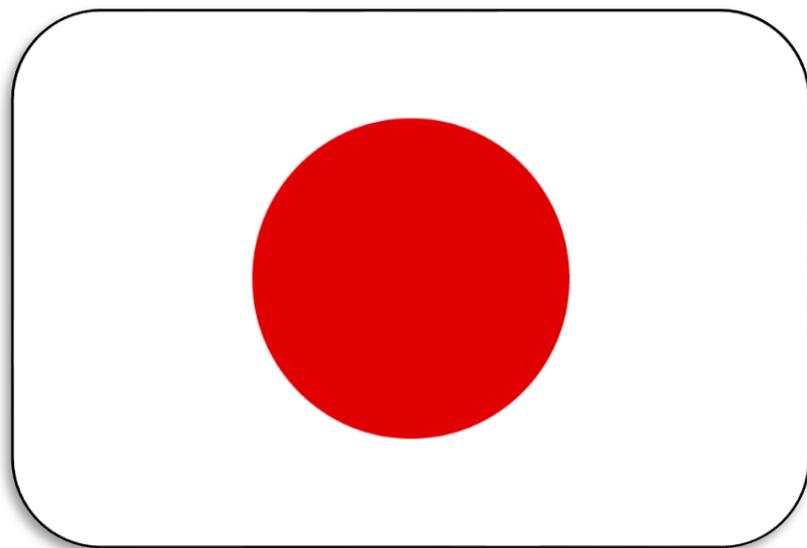
フランスCEO商談会

**開催日程 2025年9月16日(火)~9月18日(木)**

**主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構**

# インドCEO商談会

対象分野：自動車、機械・電子機器、AI・IT、  
エネルギー、食品・サービス・その他



BIN01

# マザーサングループ

## Motherson Group

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ノイダ (ウッタル・プラデーシュ州)  
 [他事務所] 世界44か国 (日本含む)  
 [HP] <https://www.motherson.com/>



### 01 ワイヤーハーネス

- ・配電システム
- ・パワーモジュール
- ・電気キャビネットとパワーバック
- ・垂直統合のためのコンポーネント



### 02 ビジョンシステム

- ・エクステリアミラー
- ・インテリアミラー
- ・カメラモニタリングシステム (電子ミラー)
- ・ターンシグナル等コンポーネント



### 03 モジュール&ポリマー製品

- ・フルアSEMBルされた内外装モジュール
- ・加飾部品と小アSEMBリパーツ
- ・金型
- ・エラストマー部品

- 設立年 : 1975年
- 資本金 : 1,221億円
- 従業員数 : 200,000名
- 売上高 : 3兆1,800億円
- 事業内容 : 自動車部品製造業
- 主要製品 : ワイヤーハーネス
- 取引先 : 自動車産業、航空宇宙産業、医療、重工業、電子機器等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

1975年にインドで創業されたグローバルな自動車部品メーカー。ワイヤーハーネス、電装品、内外装部品、ミラー、精密金属加工等、幅広い製品群を手がけている。世界44か国に425以上の拠点を有し、従業員は全世界で20万人を超える（日本法人あり：MSSL Japan株式会社）。中核企業であるSamvardhana Motherson International (SAMIL)を中心に、積極的なM&Aおよび新規事業展開を通じて事業領域を拡大している。近年は、日本の優れた製品や技術をインド市場に紹介・展開する取り組みにも注力しており、両国間の産業交流の促進にも寄与している。

## 商談会参加目的

### ■ 代理店契約・日本製品の販売

日本メーカーの優れた製品を調達し、インド国内を中心に広く紹介・販売していきたい。卓越した技術力と品質を持つ日本の中小企業との新たな取引機会を創出し、当社の調達力と製品力をさらに高めることを目的としている。

自動車部品に限らず、工作機械、制御機器、電子部品、生産設備、環境対応機器など、日本の中小企業が有する高付加価値製品の調達に強い関心を持っている。とりわけ、当社が展開する製造・調達統合プラットフォーム「Unibuild.ai (<https://www.unibuild.ai/>)」を通じて、調達プロセスの効率化とスピードアップを図りながら、長期的なパートナーシップの構築を視野に入れ、日本製品のグローバル供給を加速させたい。

当社は住友とのワイヤーハーネスのJVからスタートした「ものづくり」企業で、その事業は今も継続している。日本を師として尊敬しており、日本企業がとりわけインド等の成長市場で事業を拡大するのをお手伝いしたいと考えている。

BIN02

## ミンダコーポレーション

MINDA CORPORATION LIMITED

[参加予定者] 部長

[本社] ノイダ (ウッタル・プラデーシュ州)

[他事務所] 日本、ベトナム、ウズベキスタン

[HP] <https://sparkminda.com/>

- 設立年 : 1958年
- 資本金 : 2,100億円
- 従業員数 : 18,000名
- 売上高 : 1,350億円
- 事業内容 : 自動車部品の製造・販売
- 主要製品 : ロックセット、PEPS、スターターモーター、オルタネーター、DIS、アンテナ等
- 取引先 : 自動車メーカー
- 国際認証 : ISO9001、CE Mark
- 日本企業との取引経験 : あり

## [会社概要]

60年以上の歴史を持つ、OEMおよびTier-1サプライヤー向けの自動車部品メーカー。インドおよび海外のあらゆる主要な二輪・三輪・四輪車、商用車メーカーのニーズに応える、セキュリティシステム、ダイカスト、キーレスシステム、スターターおよびオルタネーターモーター、テレマティクス、ITS および IoT、配線ハーネス、コンポーネント、計器クラスター、センサー、内装プラスチック、電子機器コンポーネントなどを製造。18,000人以上の従業員を擁する当社は、インドネシア、ベトナム、ヨーロッパ、日本、ウズベキスタンに拠点を置き、約650社の強力な販売代理店を通じてアフターサービスを提供している。



操作性・視認性  
クラスターパネル

## 商談会参加目的

## ■ 共同開発・技術提携

当社はOEMのTier 1サプライヤーであり、自動車事業において、技術面のサポートを受けられるパートナーを探している。新製品ラインナップの追加のため、TFT液晶、有機ELディスプレイ、曲面ディスプレイなど将来ディスプレイ技術の調達を希望。暫定計画では、2026年4月に製造を開始、600万~1,000万台の生産を予定している。

## ■ 合併会社の設立

ディスプレイ製品ラインの製造ノウハウに課題があり、それを技術面でサポートしてもらえる合併パートナーを探している。合併事業の主要拠点はインドを想定。ターゲットはインドおよび世界における新規事業開発で、投資規模は合併パートナーとの個別面談において明らかにする。合併事業の製品・サービスのターゲットとなる市場規模は、4億米ドル以上と想定している。



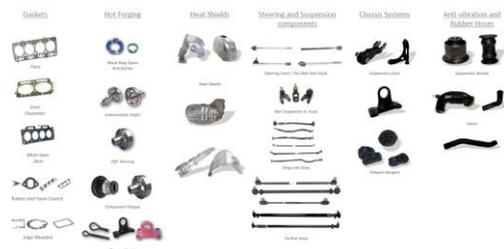
インフォテインメント  
X2/X3スクリーン

BIN03

# タルブロスグループ

## Talbros Group

[参加予定者]部長  
 [本社]グルガオン（ハリヤーナー州）  
 [他事務所] プネー、チェンナイ他  
 [HP] <https://www.talbros.com/>



自動車用部品一覧



電気自動車用部品



乗用車用部品

- 設立年 : 1956年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 4,000名
- 売上高 : 460億円
- 事業内容 : 自動車部品製造業
- 主要製品 : 自動車部品
- 取引先 : インドおよび海外の自動車メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001
- 日本企業との取引経験 : あり

### 【会社概要】

当社は、グループ5社でインド全土に16の拠点を持つ自動車部品メーカーである。イタリアや日本の自動車メーカー向けサプライヤーとの間で合弁企業や技術ライセンス契約を締結している。インドの乗用車、商用車、電気自動車およびオフロード車および農業機器、2輪車のメーカーにガasket、鍛造品、シャーシ、ステアリングおよびサスペンションなどの部品を供給するとともにドイツや韓国をはじめとして世界25か国に輸出もしている。グループ企業には、Talbros Automotive Componentsに加えて、QH Talbros、Merelli Talbros Chassis Systems、Talbros Meguro Rubber等の合弁会社が含まれる。

### 商談会参加目的

#### ■ 合弁会社の設立

自動車部品メーカーと、合弁企業の設立を希望する。具体的には、インドでのパートナーシップに関心のある日本企業との間で、両社の補完的な強みを活用し、多様な市場と持続可能な成長を実現する競争力のある自動車ソリューションを共同で開発していきたいと考えている。なお、既に日本およびイタリアの自動車メーカー向けサプライヤーとの間で合弁会社を設立しており、それぞれ、23億円、50億円の売上を上げている。

#### ■ 共同開発・技術提携

自動車部品メーカーと、共同開発・技術提携を希望する。現在、日本の自動車部品サプライヤーとの間で、自動車用ヒートシールドおよびボールジョイントの技術ライセンスを締結している。具体的には、インド市場進出に関心のある日本企業との間で、イノベーションを推進し、ローライゼーションを行い、インドの進化している自動車業界に合わせた費用対効果に優れたソリューションを共同開発し、技術協力を行う機会を模索している。

BIN04

# エンタプリー モビリティ

## Entuple E-Mobility Private Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール

[他事務所] ティルバナナプーラム、ケーララ

[HP] <http://entuplemobility.com/>

ハブモーター



ミッド駆動モーター



モーターコントローラ

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 65万円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 400万円
- 事業内容 : トラクションシステムの設計、製造
- 主要製品 : EVモーター、モーターコントローラー、Eコンプレッサー、ラジエーターファン
- 取引先 : 自動車メーカー、EVメーカー
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

### [会社概要]

当社はトラクション技術会社であり、電動自転車から電気トラックまで幅広い領域において、電気モーター、モーター制御及びパワートレインシステムに絞った設計及び開発を行っている。電磁・パワーエレクトロニクス・制御アルゴリズム・埋込式システムの深い専門性により、工学に根差した製品組立てを行っている。フィールド志向制御や回生ブレーキ、トラクション制御のような重要なソフト及び制御機能は全て社内開発し、様々な用途において最大性能を確実に引き出している。当社の最先端製造設備は年間55万ユニットの製造能力があり、製造数量と品質を両立している。これらの能力によって、EVパワートレインのOEM先やティア1企業から信頼を獲得している。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

ギアボックス製造メーカーとの商談を希望する。当社のEVモーターやコントローラと互換性のあるギアボックスメーカーとのパートナーシップに興味がある。これら部品の統合により様々な電気自動車の顧客へ完全で高性能なドライブトレインの提供につながることを期待している。

#### ■ 合併会社の設立

精密加工技術及びトランスミッションシステムに強みを持つ日本企業との商談を望む。商談会では、当社の電気自動車設計やモーターコントローラ（先進パワーエレクトロニクスや低周波電磁気を介した）の専門性と日本企業の強みを活かせる合併企業を考えている。合併企業の目的は高性能化・高信頼性・有効性を高める統合型電動駆動ユニットの共同開発及び製造である。

#### ■ 共同開発・技術提携

製造及びトランスミッションシステムに特にスキルを持つ日本の自動車メーカーとの商談をむ。商談会では電気自動車用の高性能電気ドライブユニットの共同開発が目的で、拡大するインド及び世界市場の需要獲得を目指したい。配送効率とアプリケーション最大化の領域での深い専門知識と実績により、アジャイル開発とシステムレベル統合を提供している。

BIN05

## ラバ・インターナショナル

LAVA INTERNATIONAL LIMITED

[参加予定者] 取締役

[本社] ノイダ (ウッタル・プラデーシュ州)

[他事務所] ノイダ

[HP] <https://www.lavamobiles.com/>

スマートフォン

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 49億2,900万円
- 従業員数 : 3,320名
- 売上高 : 419億2,500万円
- 事業内容 : 携帯電話の製造・販売
- 主要製品 : 携帯電話
- 取引先 : 携帯電話メーカー
- 国際認証 : 10002:2018 苦情管理
- 日本企業との取引経験 : あり

## [会社概要]

2009年設立。市場を牽引する存在へと急成長し、インドのスマートフォンブランドとして確固たる地位を築いた。フィーチャーフォン、スマートフォン、スマートウェアラブル機器など、幅広い製品ポートフォリオを展開。あらゆる消費者層のニーズに応えるため、様々な価格帯で、フォームファクターもバー型からタッチスクリーンを備えるものまで様々なモデルを取り揃えている。

インド国内および海外のR&Dセンターにより、自社の携帯電話をすべて社内で設計開発する唯一のインド企業。非常に効率的な製造施設を誇り、インドでは中国以外でトップクラスの製造業者としての地位を確立している。

スマートウォッチと  
フィーチャーフォン

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

電子部品の設計・製造を行う合併パートナーを必要としている。合併事業の目的は技術提携と資本参加。事業の範囲は、設計、製造、サプライチェーンから販売まで全般。合併事業の投資規模は、部品に応じて9億円から90億円の範囲。合併事業の設立拠点はインドで、ターゲット市場はインドおよび海外（輸出）。

## ■ 共同開発・技術提携

ディスプレイ、カメラ、多層プリント基板の分野において、基礎研究、設計、試作、量産、加工技術、製造ラインの改善、人材育成などの領域に強みを持つ企業との共同開発・技術提携を希望。現在直面している課題は、技術力・ノウハウ、資金力である。

既に完成品の研究開発を行っており、部品についても開発リソースを拡大することが可能。当社には、製品設計に携わるエンジニアが50名以上おり、機工、HW、SW設計、IEに携わっている。共同開発・技術提携の拠点は現在ノイダにあるが、インド国内であればどこへでも展開可能。ターゲット市場はインドであり、インドから当社の製品が販売できる可能性のある世界各国への輸出を考えている。

インド国内および海外で設計、製造、販売する当社の現行製品

BIN06

## イルジン・エレクトロニクス

Iljin Electronics India Pvt. Ltd

[参加予定者] 代表取締役

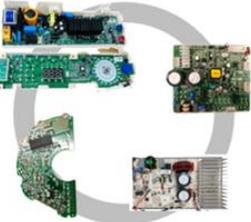
[本社] ノイダ (ウッタル・プラデーシュ州)

[他事務所] プネ、チェンナイ、ベンガルール

[HP] <https://www.iljin.co.in/>

Consumer Durables

Telecomm



Automobile

Smart Electronics



Industrial/Defence



製品/部品ラインナップ  
(上左から) 耐久消費財、  
通信機、自動車部品、ス  
マート製品、産業/防衛

- 設立年 : 2001年
- 資本金 : 79億5,000万円
- 従業員数 : 2,000名
- 売上高 : 420億円
- 事業内容 : 電子機器製品などの製造・販売
- 主要製品 : 家電・通信電子・自動車・産業用電子機器、スマートエレクトロニクス (ウェアラブル、ヒアラブル、セットトップ、ONT、スピーカー)
- 取引先 : 耐久消費財・自動車メーカー、通信・ネットワークプロバイダー等
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001等
- 日本企業との取引経験 : あり

## [会社概要]

インドを代表する電子機器製造会社で、OEMおよびODMサービスを提供。当社の研究開発チームは、インドや海外市場向けにローカライズされたソリューションの開発において顧客を支援している。

製品ポートフォリオは幅広く、家電製品、コンシューマーエレクトロニクス、ウェアラブル、ヒアラブル、スマートメーターなどのスマート製品、自動車用制御ユニットおよびICUおよびEV向け電子部品、産業用および防衛用製品と多岐にわたる。インド株式市場に上場しているアンバグループの一員で、ノイダ、G.ノイダ、プネ、ベンガルール、チェンナイに拠点を置く。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

インドおよび海外市場向けの製造について以下のようなパートナーとの提携を希望。

- ・インド市場や米国や欧州への輸出のため、中国、ベトナム、日本等から工場を移転したい企業
- ・インド市場への進出を希望しており、スムーズな市場参入のための提携先が必要な企業
- ・インドで電子部品を供給したい企業
- ・より信頼性の高いEMSパートナーを探している企業

製品事業の拡大を計画しており、グローバルブランド顧客の獲得を目指して日本の下記のような先端技術企業と合併事業を設立したい。当社はインド市場を熟知しており、電子機器製造体制も整っている。

- ・自動車用センサー、スイッチ製品、EV関連コントロールユニット
- ・産業用ロボットおよび自動化機器および製品
- ・スマートファクトリー関連のハードウェア、ソフトウェア、システム

産業用・自動車用顧客にハーネスを提供する日本のハーネスメーカーとの合併事業も希望。当社は既にハーネス事業を展開しており、インドで成長を続ける産業用・自動車用顧客へのアプローチが可能。投資規模や場所は未定、商談の進捗に伴って相談に応じたい。

BIN07

## 3F インダストリーズ

### 3F INDUSTRIES LIMITED

[参加予定者] 代表取締役

[本社] チェンナイ

[他事務所] ムンバイ、ハイデラバード、ガーナ他

[HP] <https://www.fff.co.in/>

精製ひまわり油  
「Sunsolite」15L缶

- 設立年 : 1960年
- 資本金 : 69億2,000万円
- 従業員数 : 1,500名
- 売上高 : 367億円
- 事業内容 : 油脂食品製造・販売
- 主要製品 : 食用油脂
- 取引先 : 商品メーカー等
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 一

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの購入

食品事業に関連してプラントの自動化を推進しており、日本企業から関連のノウハウと機器を導入することを検討している。また、製品の賞味期限延長・製品製造時に発生する廃棄物の削減・製品である食品の品質と安全性を維持するために役立つ技術を備えた日本の機械調達も希望している。

#### ■ 合併会社の設立

食品関連化学品領域において、未来志向で持続可能な製品開発に取り組む日本企業との多角的な事業提携を希望している。以下5つを対象分野として設定している。

(1) 脂肪酸、植物油、関連製品などの食品関連化学品の開発、(2) 食品廃棄物由来エネルギーの生産技術開発、(3) 食品廃棄物減量に向けた有機物由来製品及び持続可能な製品の開発、(4) バイオ有機技術、(5) 次世代型食品、バイオ廃棄物リサイクル等の共同研究開発

#### ■ 共同開発・技術提携

インド市場における食品関連のサプライチェーン問題に対処するため、日本企業との共同研究開発プロジェクトを希望している。当社はインド全土に約75の販売拠点を持つ。インド国内で日々製品を販売している中で直面している課題の解決に取り組みたい。場合によっては、関連するサプライチェーン問題を解決するために役立つ日本のサプライチェーン関連技術の購入、ノウハウを持つ企業の買収も選択肢として視野に入れている。



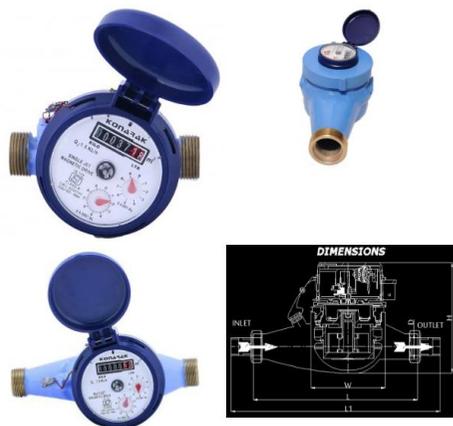
2014年から取り組む  
持続可能なパーム油  
プロジェクト

BIN08

# ヴィーナス インダストリーズ

## Venus Industries

[参加予定者]取締役  
 [本社]ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://konarakmeters.com/>



マルチジェット  
水道メーター



WiFi water meters

High efficiency and reliability.



GSM meters

Easy to install. Self-contained. Reliable.

meter\_15mm\_gsm\_transparent\_bg



スマートAMR  
水道メーター

- 設立年 : 1969年
- 資本金 : 1億5,000万円
- 従業員数 : 200名
- 売上高 : 9億4,000万円
- 事業内容 : 計測機器製造業
- 主要製品 : 水道メーター、ガスメーター、ステッピングモーター
- 取引先 : 政府、地方自治体、ユーティリティ会社
- 国際認証 : ISO9001、14001、CE、FCRIインドライフテスト証明、TUV SUD
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は、20年以上にわたって水道メーターやガスメーターなどの計測機器製造に携わってきた。高精度の部品を設計・製造し、最大2%の精度のメータを生産している。0.04mm以下の公差で、部品を製造している。現在100万個/月の水道メーターを生産し、インド全土で販売を行っている。環境への配慮とスマートメーターによる水保全の分野における先駆的なイノベーションに焦点を当てており、スマート水道メーターIoT製品とソフトウェアを開発した。顧客の要望に応じて、製品を高度にカスタマイズすることも可能である。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

日本企業と合併企業の設立を望んでいる。具体的には、水道メーター、ガスメーター、電気メーター、自動車部品、自動化設備、ステッピングモーター、信号灯などのメーカーなど当社と同じような分野で、同じような目標を持っている企業との間で長期的な関係を築いていくことを希望している。

#### ■ 共同開発・技術提携

当社は、流体フロー計測と計量を行う業界の日本企業との間での技術提携を希望する。技術を共有し、相互の成長のため、長期的に技術提携を行える企業を模索している。また、日本企業に対して、当社の方が価格アドバンテージがあるようであれば、その仕様を満たす部品や製品を競争力のある価格で提供することも可能である。

BIN09

# サートヴィク・ソリューションズ

## Saatvik Solutions Private Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール

[他事務所] ー

[HP] <https://www.saatviksolutions.com>

自動検査機

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 1,600万円
- 従業員数 : 26名
- 売上高 : 1億7,000万円
- 事業内容 : 産業機器製造販売
- 主要製品 : 産業用自動装置
- 取引先 : 医薬品メーカー、医薬品包装メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

当社はベンガルールに本社を持つ画像識別技術・ロボット技術・AI・機械学習を統合した産業用自動化装置のリーディングカンパニーである。創業は電子・機械分野の2人の専門家により設立され、現在は100%自動検査システム事業に特化し、製造分野の信頼性や効率性向上に注力している。国際基準に準拠した当社の検査装置は産業の垣根を越えて強い信頼を得ている。3D画像システムやレーザー測定、ロボット技術、シーケンサ、サーボ動作制御などの先進技術を組み込み、用途ごとの装置設計、製造・販売を行っている。革新性と信頼性が評価され、海外からの引合いが拡大し、国際的な共同事業も増加してきている。

### 商談会参加目的

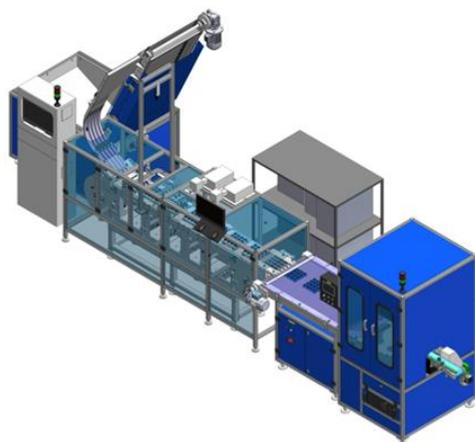
#### ■ 合併会社の設立

最終梱包工程の組み込み型ロボットに特化した即時利用可能な産業用自動化装置に注力している日本企業との商談を望む。中でも製薬用に設計された最先端梱包システムに興味があり、精密さ、GMP標準への準拠及びハイスピードオペレーションを重視している。経験豊富な自動装置メーカーとの協業により滅菌や環境規制、信頼性の担保、記録追跡、二次梱包工程での有効性を高めたい。

また、薬液充填済注射器の組立や自動インジェクター、ペン型注入器のような薬剤投与システムとの統合など、医療機器のオーダーメイド自動化システムに特化した日本企業との商談にも期待している。

#### ■ 共同開発・技術提携

製薬分野における高精度な欠陥検出用AI及び機械学習駆動の可視化ソフトウェアに特化した日本企業との商談を望む。製薬や食品産業の規制や品質要求レベルが厳しくなる中、当社のシステムに先端画像認識システムを組み込むことでリアルタイム検査及び記録管理、法令要求への対応精度を格段に高めることが期待できる。この技術協力により、欠陥検出精度が適切なレベルへ向上し製品の信頼性が上がり、製造全体の効率を高める賢く自動化されたシステムの開発を目指したい。



製薬自動梱包機

BIN10

# サンクラフト インダストリーズ

## Sancraft Industries Private Limited

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社]オラガダム（タミルナドゥ）  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.sancraftindustries.com/>



HDMIケーブル

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 900万円
- 従業員数 : 79名
- 売上高 : 1億4,000万円
- 事業内容 : 電子機器部品製造業
- 主要製品 : 電子部品、アッセンブリ
- 取引先 : 電子機器、通信、自動車業界
- 国際認証 : ISO9001、14001、45001、IATF 16949
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

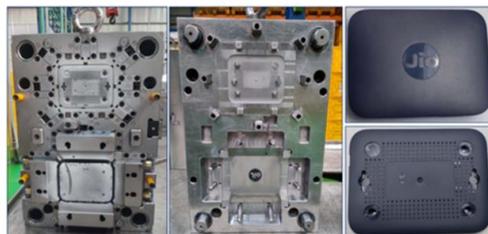
当社は、電子機器、通信、自動車業界向けの精密加工プラスチック製品や金属部品を製造し、高品質アッセンブリを専門とする精密部品製造業である。当社の強みは、ISOに認定されたプロセス、プラスチック成形、CNC機械加工や金属プレス加工などの最先端の機械をそろえ、高精度の工具製造や付加価値の高いサブアッセンブリソリューションまで高品質での製造が可能な高度な社内能力にある。様々な業界におけるニーズを満たすため、費用対効果が高く、スケラブルでカスタマイズされた製造ソリューションを提供することができる。今後は、電子機器、EV部品、通信、ホームオートメーションの分野を強化するため、設備投資を行い、製造施設を拡張する予定である。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

日本のグローバルな製造業やディストリビューターとの合併会社の設立を希望している。当社は、製品ポートフォリオの拡充を計画しており、電子機器、EV部品、通信、ホームオートメーションの分野で、高精度の部品、ツール、革新的な製造技術を提供することができて、CE認証を取得し、国際的な品質基準を満たすようなソリューションに関心がある。当社の持つ品質、拡張性、タイムリーなサポートの提供により、優れた技術をローカライズし、導入することを目指している。

WIFI ROUTER



WIFIルーター

BIN11

# アクシャル・エアロ

## Axial Aero Private Limited

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ハイデラバード (テランガーナ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://axial.aero>



- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 2億2,500万円
- 従業員数 : 11名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 航空宇宙機器の開発・製造
- 主要製品 : フライトシミュレーター
- 取引先 : インド政府
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

2020年にインド・ハイデラバードで創業した航空宇宙系スタートアップ。元インド空軍パイロットらが設立し、航空・アビエーション分野向けに最先端技術を展開している。少数精鋭ながらも、防衛関連の訓練、商用パイロットの育成、次世代航空システム市場へ向けた高い技術力や有力特許（出願中を含む）を有し、高い成長が期待されている。代表製品のひとつ、THE AXIAL AERO 6 DOF-360° FLIGHT SIMULATORは、高度なモーションキューイングとGフォースフィードバック技術により、ヘリ・ドローン・eVTOLなど、多様な機体の操縦体験をリアルに再現可能である。

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの購入

新製品の開発に必要なカスタムパーツを調達するため、高品質・短納期対応が可能な日本企業との取引を希望。通常は10個未満で1週間以内の納期を想定している。

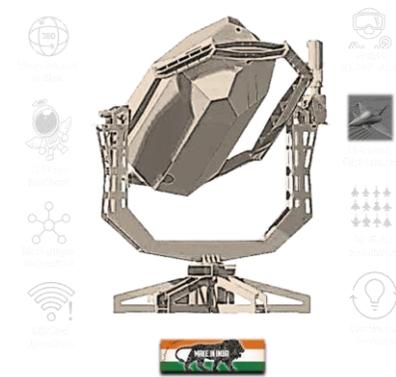
#### ■ 合併会社の設立

航空機、eVTOL、ロケット、電気自動車、ドローン、可視化システム、航空エンジン、ゲームなどを製造する企業との、新製品開発での合併を希望。インドではモノづくりのエコシステムが未成熟なため、一緒に企画、設計し創造できるパートナーを必要としている。今後1年以内に最大100万米ドルまで投資を行う用意があり、インドと日本の両方に進出可能。シンガポールと米国も候補地である。

#### ■ 共同開発・技術提携

主に航空宇宙・防衛分野において、革新的マインドセットを持ち、意欲のある日本企業を探している。新しいアイデアや新製品について議論し、迅速にプロトタイプを製作したい。アイデア創出段階から開発完了まで、半年～1年を想定している。なお、当社の製品は通常、1ユニットあたり50万～1億米ドルの範囲で、サブシステムは1万ドルから500万ドルまで様々である。

日印両国そして世界へ向けて、次世代の航空宇宙・防衛製品における革新、設計、開発をどうすれば共同で実現できるかを示していきたい。日本はインドの長期的なパートナーとみなされているため、日印の提携に強い関心を持っている。



THE AXIAL AERO 6  
DOF-360°フライトシ  
ミュレーター

BIN12

## イグノマジン

Ignomagine Private Limited

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://www.ignomagine.com>

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 900万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 500万円
- 事業内容 : 産業用ロボット製造販売
- 主要製品 : 自律型ロボット、検査ロボット
- 取引先 : 産業機器、自動車部品、空調システム設計
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

## [会社概要]

自動化のイノベーションを推進するロボットおよびAI企業である。当社の主力製品は、6自由度ロボットアームや各種ロボットなどが含まれ、全て生成AIとビジョンAIを搭載している。

当社はインテリジェントロジックコントローラーの革新的な概念を作り出すと共に、画期的なロボットビジョンシステムを開発、高価なセンサーの必要性を排除した。

当社の強みは、迅速なカスタム開発、AI技術の組み込み、そして人手作業を自動化するノウハウにある。高信頼度で近未来的な自動化ソリューションにより、倉庫、工場、スマートインフラを変革しており、インダストリー5.0時代の新しい旗手として事業拡大を目指している。

## 商談会参加目的

## ■ 代理店契約・日本製品の販売

新興の日本のロボットアームメーカーで、インド進出を志す日本企業との協業を希望。調達したロボットアームをカスタムSPM及び自動化プロジェクトで活用、インド国内で公式ディストリビューターとして展開したい。安川電機やファナックにつづく新興企業のインド進出をお手伝いしたい。

## ■ 合併会社の設立

移動ロボット、ロボットアーム、SPM、AI統合PLC向けの高度なフィジカルAIを共同開発する合併会社を設立したい。将来的には、インド、アジア市場向けにカスタマイズされたインテリジェントロボット及び自動化システムの研究開発、製造、市場展開のハブを目指す。接着技術、ラピッドプロトタイピング、産業用3Dプリンティングなどの専門分野を有していることが望ましい。

## ■ 共同開発・技術提携

次世代の産業オートメーションロボティクスを開発するために、生成AI、フィジカルAI、ロボットビジョン、制御システムを統合したプラットフォームを日本企業と共同研究したい。製造、倉庫保管、自動車、ヘルスケアなどの分野向けに、日本の精密なハードウェアと当社のソフトウェア、AIなどを組み合わせてワールドクラスの産業用ロボットを開発したい。

日本企業との協業事例



海外企業との協業事例

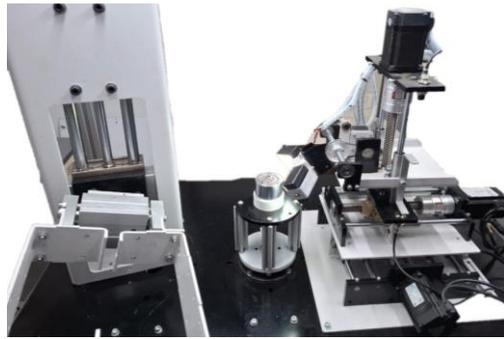


BIN13

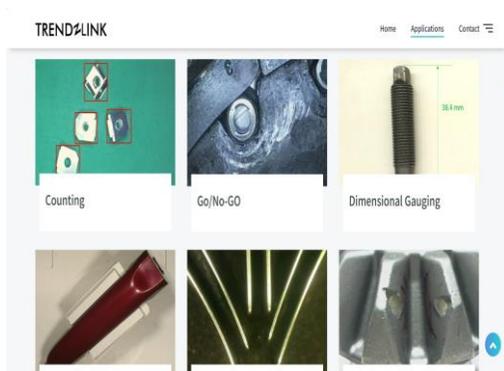
# トレンドリンク テクノロジー

## TrendzLink Technology Pvt. Ltd.

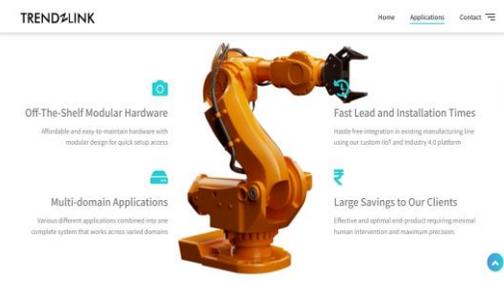
[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] プネー（マハーラーシュトラ州）  
 [他事務所] -  
 [HP] <https://www.trendzlink.com>



工程内検査の事例



各種検査事例（表面、数量など）



ロボットを使った工程検査

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 300万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 2,300万円
- 事業内容 : システムインテグレーション
- 主要製品 : AI駆動ビジョンシステム
- 取引先 : 自動車、医薬品、電子機器  
など各種製造業
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

### [会社概要]

当社は顧客の生産ラインに実装されるAIベースの目視検査システムの提供を専門としている。当社のシステムは低価格で独自性が高く、様々な顧客のニーズに応じている。具体的には、表面検査、数量検査、ソート、色識別、寸法測定などの工程をロボットを活用した自動化システムを提供することを得意としている。当社のビジネスは顧客の口コミのおかげで相乗的に拡大している。今後、数年間は製造業における新たなデジタル技術に対する市場の認識を高め、採用数を増やしていきたい。中期的には更なる拡大を目指して投資を検討している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

製造ラインに合わせた低コストの汎用測定ソリューションの構築を支援できる企業を探している。特に寸法測定や品質管理プロセスを自動化することを得意としている企業が望ましい。目視検査の一部として統合できる技術の共同開発から販売を共同で行いたい。当社は非常に優れた外観検査技術を持っているが、この技術を更に向上させるためにインド国内で技術提携を含めて共に開発を進められる企業と協業したい。

BIN14

## アディ・アエロスペース&amp;ディフェンス

Adi Aerospace &amp; Defence

[参加予定者]代表取締役  
 [本社]ベンガルール（カルナータカ州）  
 [他事務所] ニューデリー  
 [HP] <https://www.adi-partners.co.uk/>



航空機エンジン部品



ドローン



水中探査機

- 設立年 : 2025年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 電子・通信機器、移動機器製造
- 主要製品 : 電子・通信機器、空中および海中モビリティ装置
- 取引先 : 電機、防衛宇宙、船舶製造
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : ー

## 【会社概要】

当社は、ロンドンに本社がありグローバルに事業を展開するAdi Groupの一員である、Adi Industrialsの事業部門である。Adi Groupでは、半導体などのテクノロジーや産業用のツールやコンポーネント、消費財などの各分野をカバーしている。グループとしては、プロジェクト管理、電気設計と設備、機械溶接と製造、自動化、ソフトウェア設計などの分野を組み合わせることで、様々な航空宇宙工学の要件を満たし、主要なグローバルプレーヤーとの長期にわたるパートナーシップを確立している。その中で Aerospace & Defense部門は、電子・通信機器、空中および水中の移動装置技術を開発・製造している。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

日本企業との合併会社の設立を希望。航空機エンジンの開発、MRO（保守、修理、運用）に向けた航空機エンジン関連エンジニアリングサービス、海洋および地上観測衛星、通信、放送、全地球航法衛星などで事業を展開している企業との提携により、日本企業がリーダーとしての地位を確立している分野について、技術提携、技術サポートおよびトレーニング、ロードマップのアップデート、工場設立、顧客資格取得支援などの提供を望む。

## ■ 共同開発・技術提携

日本企業との技術提携を希望。具体的には、航空機エンジンと関連MROサービス、海洋および陸上観測のための超小型衛星の開発、空中ドローンとUAV、水中ドローンやステルス通信などの分野で、技術と製造の専門知識を有し、急成長中のインド市場へのアクセスを模索している企業との提携が望ましい。実際に工場見学も行い、上述の将来的な合併会社の設立もにらんで、意思決定者と打ち合わせ、明確な意思決定と将来のロードマップの明確化を実現したいと考えている。

BIN15

## アディテック セミコンダクターズ

ADITECH SEMICONDUCTORS PRIVATE LIMITED

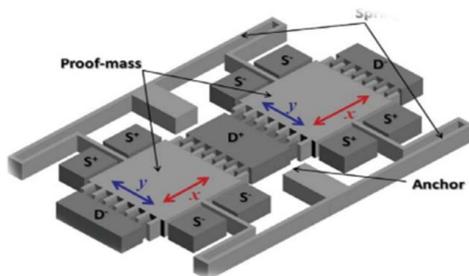
[参加予定者] 代表取締役

[本社] ニューデリー

[他事務所] バンガルール

[HP] <https://www.adi-partners.co.uk>

自動車センサー使用用途



加速度計センサー



加速度検知センサー

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 18万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 電子部品製造
- 主要製品 : センサー用半導体、パワー半導体、MEMS、MOSFETS
- 取引先 : 電子機器メーカー、自動車メーカー、防衛産業、腕時計メーカー、他
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

## [会社概要]

当社は英国・ロンドンに拠点をおく国際企業 ADIグループの傘下企業であり2023年の設立である。グループの設立は2010年であり、変革が激しい半導体産業（半導体・パワーデバイス）、産業機器（装置、部品、ソフト）、顧客体験事業に注力した事業展開を行っている。75を超える国々からの投資によりグループ全体では現在、1兆円を超える企業価値を生み出している。当社は現在、中国から供給を受けている半導体（MEMS、センサー、MOSFET）及びパワーデバイスについて、増加するインド需要（1.2-1.5兆円）への対応のため日本企業との協業を考えている。この製造のための合併会社設立機会を模索している。

## 商談会参加目的

## ■ 合併会社の設立

半導体（MEMS・センサーFAB・MOSFETS）やパワー半導体で商業用途での確立された技術とFA立上げ経験がある日本企業との商談を望む。当社は現在、最大約90億円の設備投資予算でMEMS及びセンサー用の化合物半導体工場をインド国内で準備中を進めている。平行して製品・チップのデザインセンターとパワー半導体製品についても準備を進めている。インド国内でこれらに関連する技術支援及び製造拠点移転、設備準備、トレーニングなどで幅広く協力いただける日本企業との合併会社の設立を模索している。

## ■ 共同開発・技術提携

半導体やパワーエレクトロニクスを製造し、特にMEMS・センサー製造FAB、MOSFETに特化した日本企業との商談を望む。合併会社設立の状況と同様にこのような日本企業との共同開発や技術提携の機会を模索している。

BIN16

# SFOテクノロジーズ

## SFO Technologies Pvt Ltd

[参加予定者] 部長  
 [本社] コチ (ケララ州)  
 [他事務所] 日本  
 [HP] <https://sfotechnologies.net/>



製品ハードとソフト

- 設立年 : 1990年
- 資本金 : 13億5,000万円
- 従業員数 : 7,000名
- 売上高 : 471億円
- 事業内容 : 多業種へのODM製造・販売
- 主要製品 : PCBA、電源、光ファイバー等
- 取引先 : 医療機器メーカー、防衛・航空メーカー、情報通信機器メーカー等
- 国際認証 : ISO9001、13485、14001、CMMI V2.0 ML5、ISO26262:2011等
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

1990年設立。航空宇宙・防衛、通信、エネルギー産業、ヘルスケア、輸送など、幅広い業界にトータルODM Plusソリューションを提供している。独自のIP、すぐに使用可能な製品ビルディングブロック、IoT、アナリティクス&モビリティ、クラウド、AI、GIS、エンタープライズソリューション、データウェアハウス、ビジネスインテリジェンスといった関連技術の専門知識を融合させ、OEM顧客に付加価値を提供。独自の付加価値エンジニアリングで、日本企業の陳腐化防止、機能追加、サブシステムの代替、既存のフィールド問題の解決、RoHS指令への準拠、BOMコストの削減、そして製品寿命の延長といったニーズにも対応が可能。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

日本国内の顧客向けにアプリケーション、IoT、クラウドの開発を行っており、事業拡大が思うように進んでいない中小規模のソフトウェア企業を探している。合併の目的は、日本企業に投資し競争力を高めること。ターゲット市場は医療、産業、自動車分野で、事業範囲は製造、販売、事業開発まで幅広く考えている。投資額は企業規模により異なる。日本の主要都市に合併会社を早期に設立したい。

#### ■ 共同開発・技術提携

インドの半導体産業はまだ歴史が浅く、インドでの製造拠点設立にあたり技術提携を必要としている。技術提携の範囲は、製造ラインの立ち上げ、量産、およびプロセス技術。当社は2,500人のエンジニアを擁し、ターゲット市場はインド国内の半導体部品購入企業である。半導体チップのパッケージングと製造後のテスト分野に関心が高い。



垂直統合型製造

左 : 板金  
 右 : ケーブル  
 左下 : PCBA  
 右下 : 高度組立試験

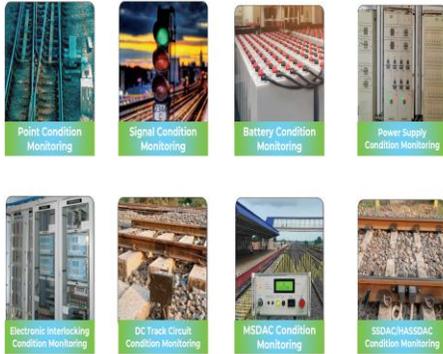
BIN17

# エフトロニクス システムズ

## Efftronics Systems Pvt. Ltd

[参加予定者]代表取締役  
 [本社]グンツール（アンドラプラデーシュ州）  
 [他事務所]ー  
 [HP] <https://www.elftronics.com>

### Remote Diagnostics and Predictive Maintenance



## リモートモニタリングシステム

### Smart Water Management

Our installations at: Hyderabad Division, NTPC Solapur, Vijayawada Municipal Corporation



Dashboard implemented at Vijayawada Municipal Corporation, NTPC Solapur, Khargone



## スマート水道事業

- 設立年 : 1985年
- 資本金 : 2,800万円
- 従業員数 : 927名
- 売上高 : 33億2,800万円
- 事業内容 : 法人向けITサービス業
- 主要製品 : データロガー、鉄道事業者向け安全運航システム、LED信号
- 取引先 : インド鉄道
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : あり

## 商談会参加目的

### ■ 合併会社の設立

高度なコンポーネントまたはシステムレベルの専門知識を持つ日本企業を求めている。特に、スマートモビリティ、スマートシティ、インテリジェントトランスポーターションにおける次世代ソリューションの共同開発を行う合併事業を立ち上げたい。

### ■ 共同開発・技術提携

既存のソリューションの機能とパフォーマンスを向上させるため、コンポーネント、センサー、組み込み技術を提供してくれる日本企業と共同開発を進めたい。技術協力を通じて製品提供を相互に充実させ、イノベーションサイクルの迅速化と新市場への参入を容易にすることが目的である。特に、センサーフュージョン、エッジコンピューティング、高信頼性組み込みシステムに取り組み企業に関心がある。

## [会社概要]

当社は搭載システム、IoT、AI対応プラットフォームを専門とする研究開発主導のテクノロジーソリューションのパイオニア企業である。これまでにインド鉄道、スマートシティなど大規模な政府プロジェクトに参画してきた。当社の強みはハードウェア設計やファームウェア開発から高度なソフトウェアやリアルタイム分析までエンドツーエンドのソリューションを提供できることにある。当社はデータロガー、フェイルセーフシステム、ヘルスマニタリングデバイスを導入し、現場の知見と最先端のイノベーションを組み合わせることができる。世界クラスの製造施設、コンプライアンス基準、独自開発力に支えられてスマートで安全なソリューションを提供している。

BIN18

# ブライド インディア テック

## Bright INDIA TECH

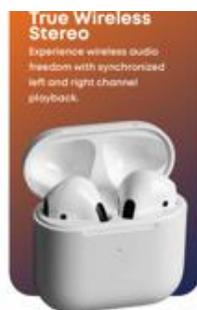
[参加予定者] 代表取締役

[本社] ムンバイ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.brightindiatech.com>

スマートウォッチ型  
ウェアラブル端末



イヤホン型端末

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 2億円
- 事業内容 : ソフトウェア開発
- 主要製品 : 携帯電話アプリ、IoTシステム  
ソフトウェア設計開発等
- 取引先 : 不動産開発、リゾート開発、  
ITシステム開発、設計会社
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

近年の急速な技術進化において、スマートテクノロジーやロバスト設計の原則、効率的な調達工程、精度ある製造能力をスムーズに統合する革新的システムへの要求が高まっている。この変革の波の中、当社は先鋭的スマートソリューション開発、複雑なデザイン、緻密な調達戦略、信頼性の高い製造プラクティスを含む包括的なサービスの提供にコミットした革新的なソリューションベースの企業である。また、当社はソフトウェア開発の関連会社を中国に持つ。当社はIoTデバイスから顔認識システム、人流カウントシステム、人事管理システム、ERPなど幅広いサービスを提供し、人々の生活向上に制限なく寄与していく。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

スマートセンサーやスマートデバイスなど産業オートメーション用通信機器の設計又は製造をしている企業、及び監視カメラ分析企業との商談を望む。電子機器ではウェアラブルデバイスや家庭用・産業用の統合ソリューションなど、消費者向けの電子機器のプリント電子回路基板のODM設計・開発企業などが対象である。また、監視カメラ事業では日本のハード技術を統合することで画像検出及び分析技術の向上を図りたい。特にビデオ解析IPのライセンスと高精度イメージ用AIチップのOEMでタイアップしたい。これら企業と合弁会社設立や共同開発について話合いたい。

### People Counting / Face Recognition System



人のカウント、  
顔認識システム

BIN19

# BMM イスパット

## BMM Ispat Limited

[参加予定者] 取締役  
 [本社] ベンガルール  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://bmm.in>



本社社屋

- 設立年：2002年
- 資本金：175億円
- 従業員数：1,326名
- 売上高：542億円
- 事業内容：鋳業、火力発電業
- 主要製品：各種鉄鋼材
- 取引先：金属商社、ゼネコン、自動車メーカー等
- 国際認証：ISO45001
- 日本企業との取引経験：ー

### [会社概要]

年間100万トンの軟鋼生産能力を持つ一貫製鉄所を運営。火力発電設備も有する。年間88万トンの高炉で、自動車、エンジニアリング、インフラ部門向けの特殊鋼および合金鋼を生産。直接還元鉄（DRI）と転炉（BOF）を用いて、ペレット、棒鋼等を生産。生産能力は選鉱工場（年間260万トン）、ペレット工場（240万トン）、発電所（235MW）、製鋼工場（120万トン）、棒鋼工場（100万トン）等。自動車とインフラ向け特殊鋼の生産拡大を目指し新規投資に積極的。また資本力を活かして既存事業とのシナジーを活かした事業多角化を窺う。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

当社の製造インフラと、有機ポリマー、電子部品、プリント基板、蓄電池分野における日本の先進技術を組み合わせることで、自動車および再生可能エネルギー分野向けの革新的な製品の現地生産と共同開発を可能にする技術移転をテーマに商談を希望。ただし、必ずしもインドへの投資や拠点設立をすぐに求めるものではない。

#### ■ 共同開発・技術提携

自動車、白物家電、電子部品、回路基板、バッテリー等の製造業に対し、先端技術・グリーンエネルギーの観点から供給できるよう、有機ポリマー、希土類磁石、蓄電・バッテリーなどの製造・加工への進出可能性を探っている。当社の製造インフラと日本企業のこれら分野の技術を融合して、インドでの成長産業における競争力獲得を目指したい。新事業分野に特化した研究開発部門を現在は有していないが、日本企業との協力プロセスの中で必要な体制は構築可能。



製品

BIN20

# カルキ エナジー サルヴェーション

## KALKI ENERGY SALVATION

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] チェンマイ (タミル・ナードゥ州)  
 [他事務所] ー  
 [HP] <https://kalkienergy.com>

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 18万円
- 従業員数 : 8名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 発電所運営請負、電力販売
- 主要製品 : 空気圧水力発電所、電力、新エネルギー
- 取引先 : 自動車メーカー、鉄鋼メーカー、化学メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は途切れることのない再生可能エネルギー発電の供給に革新を起こし、エネルギー危機と気候問題を同時に解決する技術を提供する。水素技術はエネルギー産業を変える新たなエネルギーといえる。ネットゼロ移行計画はバッテリーエネルギー貯蔵システムに制限がなく、いつでも利用可能な信頼できる再利用可能エネルギーの製造の実現達成時のみ実現できる。太陽光は常に利用できるわけではなく、風も常に吹くわけではない。現在の再生可能エネルギーは不安定さがある。当社のエネルギー源はエネルギーの貯蔵を行わずに常時利用でき、途絶えることのないエネルギーの製造を可能にする。



水カタービン

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの購入

電子精密部品及びパネル機器メーカーとの商談を望む。当社は重要な電子部品やモニター用パネルを日本企業から購入したいと考えている。グリーンエネルギーを絶え間なく常時生み出す最初の発電所となることを目指している。

#### ■ 合併会社設立

JERAのようなエネルギー開発会社との協業により、24時間365日途絶えることのない信頼のおける再生エネルギーの供給を実現したい。業界初の技術による100%グリーンエネルギーを当社は日本の産業回廊へ供給できる。当社が提供するグリーンエネルギー技術により、いかなる産業においても90%効率を上げながら、請求額の減少を実現できる。産業向け発電所建設会社や水素製造会社、データセンター又は工場において特に電気代コスト削減効果が期待できる。

#### ■ 共同開発・技術提携

タービン機械や発電機の設計ができる企業との商談を望む。当社はこれら機器について設計技術などの技術的な支援を日本のエンジニアリング会社への発注したいと考えており、製造はインド国内で実施することを検討している。



当社空気圧システム

BIN21

# FNB ニーズ フーズ

## FNB Needs Foods Pvt Ltd.

[参加予定者]部長  
 [本社]ベンガルール (カルナータカ州)  
 [他事務所]ー  
 [HP] <https://www.fnbneeds.com/>



Spices, Groceries, Peeled onion,  
Peeled garlic, Shredded coconut.

スパイス、食材



Dairy Products (Paneer, Khova,  
Ghee, Butter)

乳製品

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : 300万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 9,000万円
- 事業内容 : 食品加工業
- 主要製品 : 乳製品、食材
- 取引先 : ホテル、レストラン、ケータリング業者
- 国際認証 : FSSAI
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

料理の専門家が食材を調達する方法に革命を起こす、先進的なフードサービスプロバイダーである。レストラン、ホテル、ケータリング業者向けに特別に調整され、すぐに使用できるプレミアム食品の必需品を提供している。それにより、顧客のキッチンのワークフローを簡略化し、調理体験を改善するとともに、高水準の味と妥協ない品質を実現し、料理の創造性と顧客満足度を上げることを目指す。当社は、急速に進化する食品業界のニーズを深く理解したうえで、一貫性があり、効率的で、一流の食材ソリューションを提供する、信頼できるパートナーとしての地位を確立している。

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの購入

日本企業から高品質な食品を調達したい。具体的には、レストランやケータリングで使用されるソース、調味料、その他の食材を探している。本格的な日本の味を、すぐに使用できる食品に取り入れながら、顧客に、迅速かつ高品質なサービスを提供したい。そのためには食品安全基準を満たし、大量に供給できる信頼できるパートナーと、商品の詳細、パッケージ、納期について、具体的に相談したい。

#### ■ 共同開発・技術提携

食品技術、包装、あるいは成分開発に優れたスキルを持つ日本企業と技術提携を行いたい。具体的には、食品の品質、鮮度、賞味期限を向上させるための協力を仰ぎたい。アイデアを共有し、お互いの強みを活かして、新しい商品を共同で開発し、日本の食のイノベーションと既製の食品ソリューションを組み合わせ、世界中のレストランやフードサービスビジネスのためより利便性の高い商品を開発していきたい。

#### ■ 日本企業への生産委託

高品質な食材、調味料、調理技術を有する食品会社と協業したい。具体的にはソース、マリネ、味噌、海藻製品、カット野菜やたんぱく質のメーカーよりOEM供給を受け、本格的な日本の味と技術を取り入れていきたい。今回の商談を通じて、外食産業に合わせたカスタマイズオプションや、バルク購入に加えて、製品開発に関するイノベーションについても話が出来ればと考えている。

BIN22

# アクティブ フレイト ロジスティクス

## ACTIVE FREIGHT LOGISTICS PRIVATE LTD

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール

[他事務所] チェンマイ、ムンバイ、ホスール

[HP] <https://activefreightlogistics.com>

当社貨物輸送ロゴ

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 15億円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 5億4,000万円
- 事業内容 : 物流業
- 主要製品 : 国内外輸送、空輸、海上輸送、陸送、通関業務
- 取引先 : 輸出入企業全般
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

国際物流やインドの通関業務に25年以上の経験を持ち、エクシム政策を熟知する創業者により設立された会社である。当社の使命は、顧客の国際物流とサプライチェーンに関するニーズを満たすことであり、そのことを創設以来重視してきた。当社のスタッフは、多様な顧客要求に応じ、信頼、時間厳守、低コストのロジスティクスサービスを提供することに誇りを持っている。産業・ITハブであるベンガルールで創業し、業容を徐々に拡大、現在では最前線のインド国際物流を担い、独自のサービスにより物流分野で高い競争力を確立している。高度な物流設備と高い専門知識を有するスタッフにより、業界最高基準のプロフェッショナルサービスを提供している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

国際物流、フォワーダー、サプライチェーンマネジメントやこれらの関連技術に強みをもつ日本企業と、戦略的提携関係を築きたい。商談の目的は、我々と技術革新や信頼性、長期的な成長などの価値観を共有することのできるパートナーを発掘することである。

当社が強い優位性を有するインド、中東市場への進出意向のある企業との関係構築を特に目指している。商談会においては、相互のシナジー効果や合併事業、技術交換、市場拡大における相互協力などの可能性を模索したい。長期的な信頼関係を構築し、相互に持続的成長を実現してゆきたいと考えている。



保有トラック



当社国内拠点

BIN23

# マイクロプラスチック

## MICRO PLASTICS PRIVATE LIMITED

[参加予定者]代表取締役  
 [本社]ベンガルール（カルナータカ州）  
 [他事務所]ー  
 [HP] <https://microplasticsindia.com/>



玩具

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 3億5,000万円
- 従業員数 : 3,104名
- 売上高 : 102億円
- 事業内容 : 玩具・プラスチック部品製造業
- 主要製品 : 玩具、プラスチック部品、スポーツ用品、アッセンブリ
- 取引先 : 玩具・ゲーム業界、家電、自動車、スポーツ、電気・電子業界
- 国際認証 : ISO9001、ICTI、RBA、SMETA、GSV、C-TPAT、Walmart-FCCA、Disney-FAMA.
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は、インドを代表するOEM製造業者であり、欧米のブランド企業に、玩具、スポーツ用品を製造、輸出し、自動車、スポーツ、家電、電子機器、通信、重工業向けに高品質プラスチック射出部品、工具、サブアッセンブリを供給している。当社の技術部門は、高品質で精密に設計されたコンポーネントの製造を専門とする重要な部門である。高度な技術、革新的な素材、熟練した職人技の組み合わせにより、複雑な部品の製造方法を変革し続けて、効率化を実現し、費用対効果、製造品質を確保している。当社は2026年初頭に生産能力の拡張を計画している。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

インドまたは第3国における設計・開発・製造およびローカルとグローバルに販売するための合併会社の設立を希望している。具体的には、玩具・ゲーム、ロールプレイセット、人形プレイセットとアクセサリ、アクションフィギュア、ラジコンカー、家電製品、自動車、スポーツ&フィットネス、電動工具、電気・電子機器、耐久消費財の分野を考えている。

#### ■ 共同開発・技術提携

アクションフィギュア、コレクティブル玩具、その他の関連製品のデザインと開発を行う日本企業との間で、共同開発・技術提携を希望している。

また、当社は日本と極東地域を除く、全てのグローバル市場において、ブランド企業からのOEM生産の受託を受けており、日本および極東地域のブランド企業からのOEM生産の受注も目指している。

ゲーム、家電、自動車  
用部品、オフィス家具

BIN24

# ノマド・オリジナルズ・オーバークシーズ

## Nomad Originals Overseas Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ノイダ (ウッタール・プラデーシュ州)

[他事務所] ー

[HP] <https://www.nomadoriginals.com/>

環境にやさしい  
乳幼児向け製品を開発



高い精度が求められる  
動物のデザイン力

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 7,500万円
- 従業員数 : 600名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : めいぐるみの製造
- 主要製品 : めいぐるみ
- 取引先 : ウォルマート、Dan Dee等
- 国際認証 : GRS/SMETA/SCS/FCCA)
- 日本企業との取引経験 : ー

### [会社概要]

当社は2011年にインドで創業したぬいぐるみ専門の製造・輸出企業である。主に乳幼児向けのぬいぐるみを手がけ、環境に配慮したりリサイクル素材やオーガニック素材の活用に積極的に取り組んでいる。工場はSMETA認証を取得し国際基準を満たしており、SCSなどの環境認証も取得している。高いレベルの精度と正確性が求められる動物の形やデザインにおいて、ウォルマートや大手欧米バイヤーを中心に高い評価を受けており、年間10万点以上の輸出実績を有する。少量多品種にも柔軟に対応可能で、OEM/ODMの開発体制も整備している。今後は、日本の高品質な素材・部品・設備との連携を通じて、製品の高度化を推進していく方針である。

### 商談会参加目的

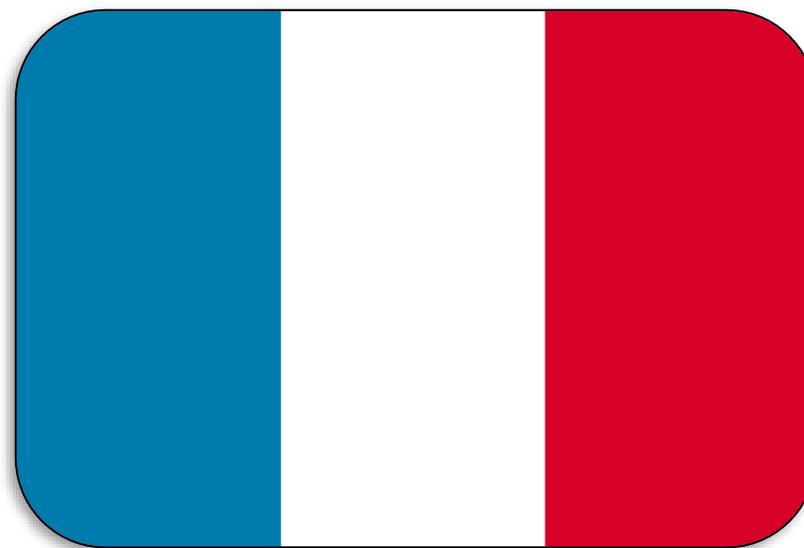
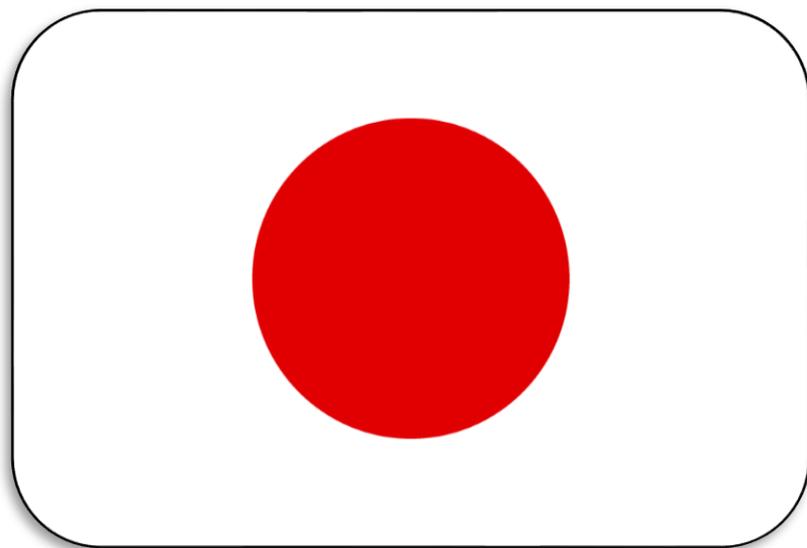
#### ■ 合併会社の設立

日本の玩具メーカーとの合併事業設立の機会を探している。地政学的リスクの高まりと、従来の中国を中心としたサプライチェーンからの変革が進む中、インドでは玩具製造を新たな成長分野と捉えています。当社の長年にわたる製造経験と品質認証基準を強みに、日本の玩具メーカーとの合併事業の可能性を探りたい。

#### ■ 共同開発・技術提携

当社は米国および欧州のグローバルブランドへの玩具供給において確固たる実績を有しており、更なる事業拡大を目指している。事業規模と技術ノウハウの拡大のため、工程の自動化に課題があり、日本企業との技術提携によるサポートを必要としている。

# フランスCEO商談会



BFR01

# ETNAインダストリー

## ETNA Industrie

[参加予定者] 部長  
 [本社] アルジャントウイユ  
 [他事務所] 中国  
 [HP] <https://www.etna-industrie.fr>

### [会社概要]

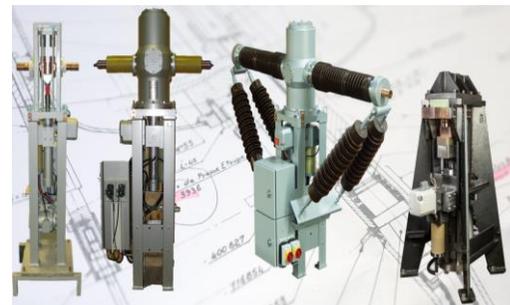
当社は、1942年に家族経営の会社として設立された。創立以来、油圧及び空圧機器の専門メーカーとして、専門性と顧客ニーズにカスタマイズする能力によって、80年以上に亘り、高い評価を得てきた。送配電ネットワーク、ハイパワー試験研究所、原子力発電所、水素エネルギー製造業者に独自のノウハウを提供している。日本の大手電機メーカーとは長く協力関係にある。当社の製品は、北米、中南米、アフリカやアジアなど世界各国に輸出されており、今後も柔軟性と研究開発に対する情熱、技術的可能性を武器に長期的に発展したいと考えている。

- 設立年 : 1942年
- 資本金 : 1,400万円
- 従業員数 : 48名
- 売上高 : 13億2,000万円
- 事業内容 : 油圧及び空圧機器製造業
- 主要製品 : 油圧空圧制御機器及び付帯製品
- 取引先 : 電力会社、送配電会社、発電送電機器製造業など
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : -

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

今後、参入する欧州の水素市場において共同開発できる企業を探している。特に非常に特殊な要件を持つ圧力調整装置及びコンポーネント、安全弁などのメーカーを希望している。当社の専門知識と日本のテクノロジーを活用して欧州市場で展開を進めていきたい。



高圧切替スイッチ  
 (3-72.5KV、最大  
 200KA)



ステンレス製バルブ  
 (水素市場用) 減圧弁、  
 安全弁、圧カレギュ  
 レーター)

BFR02

# タラノテクノロジーズ

## Tallano Technologies

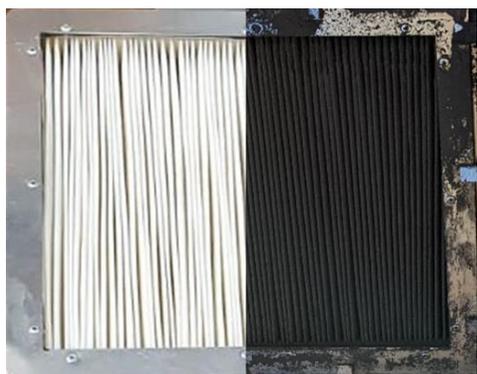
[参加予定者] 代表取締役

[本社] パリ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.tallano-technologies.com>

粉塵回収システムの溝  
と吸引管



パッド粉塵回収前後のフィ  
ルター

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : 41億5,000万円
- 従業員数 : 14名
- 売上高 : 4,500万円
- 事業内容 : 鉄道部品の製造・開発・販売
- 主要製品 : 自動車・二輪車ブレーキシステム
- 取引先 : 自動2輪、自動車の部品メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

### [会社概要]

当社は大気汚染、中でも微粒子起因の大気汚染問題に取り組むフランススタートアップ企業である。

交通起因の大気汚染は昨今深刻な問題であり、その大元はブレーキ摩耗を原因とする微粒子の発散である。

当社が開発した“TAMIC®”テクノロジーは微粒子の発生源でバキューム集塵し、大気への拡散を抑止する。どんな乗り物にも設置が可能であり、自動車、地下鉄、バス、トラックなどへ装備できる。また、新車・後付双方の取り付けが可能で、高い回収効率とコスパの高さを両立する特徴がある。産業化や商業化では現在外部パートナーに依存しており、特に日本の企業には強い期待を持っている。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

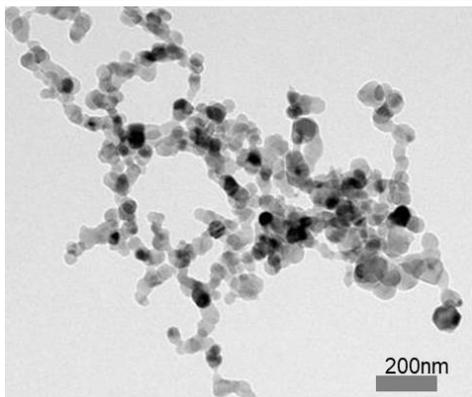
鉄道部品に係る共同開発・技術提携を希望する。具体的には、当社は鉄道事業での環境保全分野において更なる技術革新を一緒に取り組める企業、商業化を進めるうえで協業が可能な企業、特に鉄道用ブレーキ製造メーカーとの商談を希望したい。現在、ブレーキシステムからの大気汚染を防ぐ集塵システム“TAMIC”を開発したが、現在地下鉄や鉄道用ブレーキシステムのデザイン・製造・販売を共に強化する事業パートナーとのライセンス契約に向けた議論を開始している。今回の商談会では、このパートナー企業を更に拡大し、この集塵システムをより多くのニーズへ適用していきたいと考えている。

BFR03

# ナノメイカーズ

## Nanomakers SA

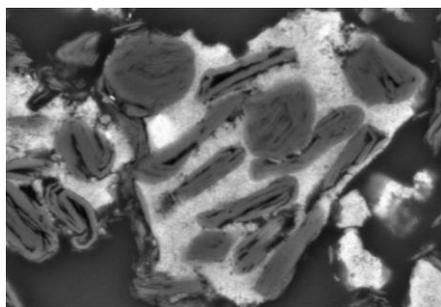
[参加予定者] 部長  
 [本社] ランブイエ  
 [他事務所] 日本  
 [HP] <https://www.nanomakers.fr>



当社製造35 $\mu$ mのSiC粉末パウダー透過型電子顕微鏡写真



半導体用高性能シール材適用例



リチウムイオン電池アノード用複合材料

- 設立年 : 2010年
- 資本金 : 2億6,000万円
- 従業員数 : 14名
- 売上高 : 4億3,000万円
- 事業内容 : 窯業・土石製品の製造・販売
- 主要製品 : 粉末パウダー
- 取引先 : 化学品メーカー、石英メーカー、防弾ガラスメーカー、Li-イオン電池セルメーカー、自動車メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

フランスの原子力・代替エネルギー庁出身者が設立した、同庁の有するシリコンベースのナノ微粒子の製造特許の独占実施権を有する企業である。この独自技術では、極めて高い純度を保ちつつ15-100nmの一次粒子径を精密に制御でき、純度と粒子サイズの両方を同時に満たす製品を工業規模で供給可能となった。この独自技術により、顧客の用途に応じてサイズと表面特性、窒素ドーピングの有無などを幅広くカスタマイズできる商品を提供している。製品は、ナノシリコンカーバイト(SiC)とナノシリコン(Si)の2タイプで、販売はEU圏外への輸出が大半を占めている。シリコンカーバイトの強度特性を活かし先端部品の性能向上に寄与したい。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

当社のナノ技術による微粒子パウダーの技術補完が可能で、材料特性を活かした用途開発ができる日本企業との商談を望む。当社のナノシリコン及びナノSiCパウダーは、高機能添加剤として様々な材料の組合せが可能であり（エラストマー、熱可塑プラスチック、レジン、セラミクスなど）、半導体や電子部品、防衛産業で化学的、機械的、熱伝導特性を高めるハイエンド添加剤として使用できる。例えば耐プラズマパッキンやSiC結晶成長用素材、耐熱材、防弾ガラスなどがその用途の一例である。当初はLiイオンバッテリーのエネルギー密度向上の陽極活性剤の開発に利用されており、半導体シリコン結晶成長用途にも興味がある。

BFR04

# メトリクス

## Metreecs

[参加予定者] 取締役  
 [本社] パリ  
 [他事務所] 米国（ニューヨーク）  
 [HP] <https://www.metreecs.com/>

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 3億8,000万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 5,000万円
- 事業内容 : AIアプリケーション開発
- 主要製品 : 需要予測ソフトウェア
- 取引先 : ファッションおよびライフスタイルのブランド企業、卸売業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は小売業のAIを活用した最先端の需要予測のソリューションを開発している企業である。米国のシードアクセラレータであるY Combinatorからの支援を受けている。博士号取得者、データサイエンティスト、業界の専門家チームが構成され、例えば、小売業者が高度な機械学習モデルと独自の小売業に対する知見により、ECと実店舗で在庫を最適化し、収益を最大化することに貢献している。既に主要ブランドから信頼され、実用化されている技術である。今後、更に成長を加速し、グローバルに事業を拡大するため、最近、300万ドルの資金調達を実現できた。

Metreecsのアプリケーションのウェブサイト

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

当社は、小売業者にサービスを提供する日本のテクノロジー企業との戦略的な技術提携を希望する。具体的には中規模から大規模の小売業者を顧客基盤を持ち、ERP、SaaS、在庫管理システムや小売分析ツールを既に提供しており、AIを活用した高度な需要予測ソリューションを補完的に必要としている企業との技術提携を行いたい。提携先の持つ技術エコシステムや顧客のニーズに関する深い市場理解をベースに共同で市場開拓を行い、長期的なコラボレーションが行えることが望ましい。

スマート在庫モジュール

BFR05

# アストリス

## Astriis

[参加予定者] 取締役

[本社] グルノーブル

[他事務所] ー

[HP] <https://www.astriis.com/>

### 回転機械の状態監視システム

より多くの異常兆候を早期かつ自動的に検出。



機械の回転構造部分の  
状態監視システム

- 設立年 : 2002年
- 資本金 : 5,000万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 2,000万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発
- 主要製品 : 産業機械用予防保全ソフトウェア・サブスクリプションサービス
- 取引先 : 再生可能エネルギー（風力発電）、重工業、運輸業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は様々な回転する機構を持つ機械内の部品の故障を早期に検出するための予防保全のためのソフトウェアを開発している。本技術は二つのフランス国立研究所（CNRS）で30年にわたって開発されたものである。安価な既製のセンサーや状態監視システム(CMS)からの生データを統合し、優れた診断効率を提供することができる。設備の管理者は複数の状態監視システムを監視することから解放され、単一のユーザーインターフェースから監視を行うことができる。そのデータ品質は自動検証および角度サンプリングにより、検証されたものである。今後、風力エネルギー、重工業や運輸業が主要産業として成長している国（日本、ドイツ、米国など）をターゲットとしていく予定。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

当社はメンテナンスサービスプロバイダーとの技術提携を希望する。タービン、コンプレッサー、ポンプ、コンベアーなどの回転機構を持つ機械の信頼性と性能を顧客企業に提供する上で重要な役割を果たしている企業との提携が望ましい。風力発電をはじめとした発電所、重工業、運輸業からセメント工場などの生産ラインから推進システムまで、機械寿命を延ばし、メインテナンスコストを削減し、運用の信頼性を高める技術について、提携先を求めている。提携先は当社の予防保全ソリューションをシステムに統合することで、データ駆動型の保守契約を提供し、リスクを軽減させ、顧客へのサービス価値を高めることが可能となる。

回転機械の監視と診断に特化した予知保全ソフトウェア開発



予防保全ソフトウェア

BFR06

# ビーターボ

## BETURBO

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] ニース  
 [他事務所] パリ  
 [HP] <https://www.beturbo.fr/>

### [会社概要]

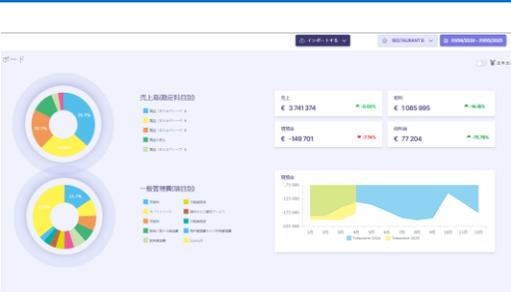
財務データを中心とするビジネスインテリジェンスツール (BIツール) を開発している新興企業である。

多くの企業は、経理・財務や人事、経営管理など複数のソフトを併用している。当社の製品は、それらと連携して経営情報を一元的に統合し、インタラクティブで視覚的にインパクトあるダッシュボードに変換することで、経営指標の明確で直感的な理解を可能とする。

標準モードに加えて会計士など専門家向けのエキスパートモードを備え、よりテクニカルなダッシュボードにより数値の根拠を解析することができる。さらに約17百万円を投じて強化開発も予定している。

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 1,125万円
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : 640万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発
- 主要製品 : Business Intelligence(BI)ツール (財務データ視覚化ツール)
- 取引先 : リサイクル業、飲食業など
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

表示画面例①  
(ダッシュボード)



### 商談会参加目的

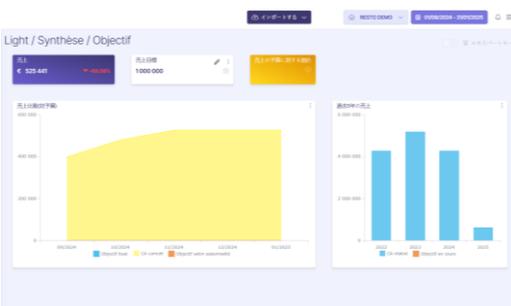
#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

相互に製品を供給、販売するパートナーとなり得る日本企業を探している。すでに日本国内にも当社の顧客はいるが、さらなるビジネス拡大を目指して協力できる相手企業を見つけたい。また、もしパートナー企業がフランスに拠点を設けて進出する意向があれば、会計事務所を営むグループ会社によるサポートも可能である。

#### ■ 共同開発・技術提携

当社が手掛ける製品に関連する分野について、日本の国内市場や東アジア・東南アジア市場へ向けたカスタマイズなど、機能強化や新規開発へ向けた共同開発、技術提携に興味をお持ちの日本企業と話す機会を持ちたい。それぞれの市場への洞察や技術情報の交換を通じて、相互に有益な関係が構築できるものと考えている。

表示画面例②  
(売上管理)



表示画面例③  
(エキスパートモード)

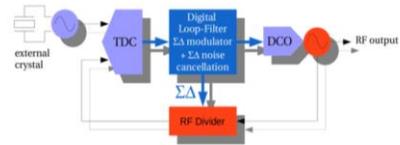
The expert mode dashboard displays a detailed table with columns for '期間' (Period), '売上' (Revenue), '売上増減' (Revenue Change), '売上増減率' (Revenue Change Rate), '利益' (Profit), '利益増減' (Profit Change), '利益増減率' (Profit Change Rate), and '売上増減率' (Revenue Change Rate). The table lists various financial metrics and their changes over time.

BFR07

# イット SAS

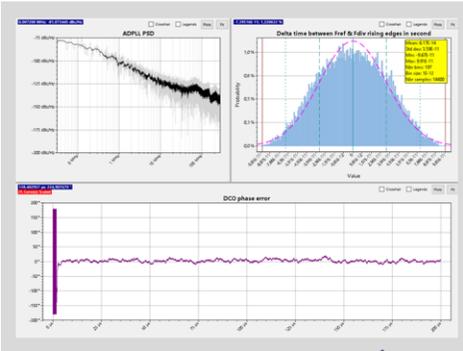
## IDDO SAS

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] サンジェルマンアンレー  
 [他事務所] コランベルズ  
 [HP] <https://www.iddo-ic.com>



Analog replaced by Digital Signal Processing :  
 • new features (ΔΣ spurs cancellation, in-loop modulation, fast lock ...)  
 • improved phase-noise performance  
 • improved integration on CMOS processes

### デジタル信号変換プロセス



### 全デジタル化位相同期回路のパフォーマンス

FRONTEND RADAR IDDO

IDDO's Fully DIGITAL SOLUTION

All Digital Chirp Generator= ADCG

Digital implementation with:

- No Resistor Digital PLL Experience in 280 PLL design
- No Resistor Digital PLL calibration
- No Resistor Digital Chirp software
- No Resistor Frequency for Chirp generation

Test of any environmental conditions with only strong Math background. Make our approach change their conception.

Multiple architectural propositions:

- 1) Resistor
- 2) Resistor
- 3) Calibration
- 4) Chirp generation

Challenges:

- 1) No Resistor PLL
- 2) No Resistor PLL calibration
- 3) No Resistor PLL software
- 4) No Resistor PLL for Chirp generation

Can be suitable for learning on their own. Can be integrated on other signals like SPI. Chirp frequency, resolution, etc. can be updated during Chirp repetition.

Ready answer on your solution.

Leading Radar R&D development group (Radar/Navigation/Infrastructure)

### 当社の完全デジタル化ソリューション

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 75万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : 電子部品製造・販売
- 主要製品 : 電子回路基板、無線通信機器、レーダー
- 取引先 : 自動車製造機械メーカー、レーダー製造メーカー
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は、国際的な事業を複数起業した、経験豊富な起業家により設立された。アナログRF開発のスペシャリストで、シンセサイザーやクロックジェネレーター及びパワーアンプとスイッチに特に強みがある。現在、レーダーとりわけ自動車用レーダー用のフロントエンド回路に重点を置き、独自製品の開発に取り組んでいる。当社は、ヨーロッパ、アジア、アメリカの企業とも提携。昨今は知的財産権を強化しており、アナログ-デジタル変換器やデジタル-アナログ変換器などの特許技術の強化策も模索している。今後は、レーダー関連製品の拡充にも力を入れる方針であり、現在出資者を募っているところである。

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの購入

アナログ・デジタルコンバーター（ADC）を重要技術と考えており、この技術について豊富な知識・経験のある企業との商談を希望する。特にADCを提供できる日本のIC関連企業とのミーティングに期待する。中でも、ADC関連の知的財産権を提供可能な、混合信号集積回路メーカーを対象としたい。

#### ■ 共同開発・技術提携

RF駆動関連のレーダーの開発に現在取り組んでおり、レーダー関連のシステム開発会社との商談を希望する。当社は最先端のレーダー用直交信号発生器などハードウェアを供給可能だが、ソフトウェア領域の知見が少ないため、デジタル化も含めた分野に強みを持つ企業とパートナー関係を築きたいと考えている。対象領域はシリコンRF集積回路、モノシリックマイクロ波集積回路である。当社の得意技術は、極低位相雑音型デジタル80GHz信号発生器をベースとする。このフレキシブルデジタル信号発生器は良質な直交信号を発生することができ、直交信号に関する一般的な技術的課題を克服して強力な直交チャープ分割多重化（OCDM）を可能とする。

BFR08

# BAEイノベーション

## BAE Innovation

[参加予定者] 代表取締役

[本社] パリ

[他事務所] -

[HP] <https://bae-innovation.web.app>

自律型ドローン

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 45万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : -
- 事業内容 : 自律型ドローンの製造業
- 主要製品 : ドローン、充電ステーション、運用支援サービス
- 取引先 : 建設業、緊急サービス業
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : -

### [会社概要]

医療および人道的ロジスティクス向けの、自立型空中モビリティソリューションを開発している新興企業である。主力商品の「ブラッドアウル」は、遠隔地や手の届きにくい場所でも除細動器や重要な物資を5分以内に届けることができる、AI搭載のドローンである。

当社は、より迅速で緊急なニーズに対応するため、システムと航空宇宙のバックグラウンドを持つ若い起業家によって設立された。提供するパッケージには、フライトコントローラーや充電ステーション及びプラットフォームが含まれている。

効率性、自律性、信頼性に重点を置いており、公衆衛生から災害救援まで幅広い用途に応用されている。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

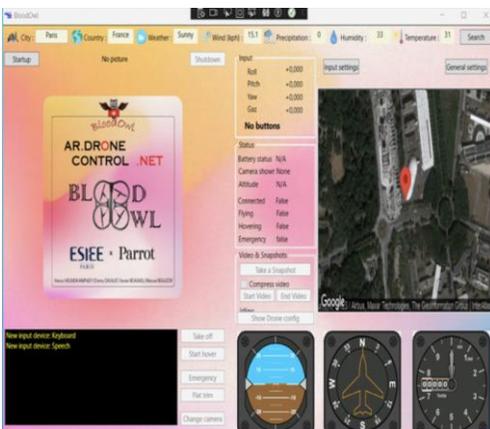
自律型ドローンと電動垂直離着陸機を提供してくれる日本企業を探している。日本での共同開発、または製造した製品を当社ブランドで欧州で販売することも検討したい。特に医療、人道における分野での長期的なパートナーシップを構築したい。

#### ■ 合併会社の設立

自律型電動垂直離着陸機を共同開発～製造販売する合併企業を、フランスまたは第三国で設立したい。AIを活用した飛行制御や物流に関する当社の知識と、日本の航空工学、製造技術や信頼性に関するノウハウを融合させたい。また、人道、医療、地域輸送というミッションを背景に経済的かつ安全でエネルギー効率の高いエアモビリティソリューションの構築を目指す。

#### ■ 共同開発・技術提携

人工知能、リアルタイムデータ処理またはロボット工学やドローンの自律システムを専門とする日本企業を探している。インターネットに接続せずにミッション計画とダイナミックな意思決定が可能なオンボードAIを搭載した、医療機器の緊急輸送用の自律型ドローンを開発しており、センサー、ナビゲーション、エネルギーの最適化に焦点を当てた技術共同開発パートナーシップを求めている。



「ブラッドアウル」のコントロールパネル

BFR09

# アリーズ

## Arise

[参加予定者] 代表取締役

[本社] パリ

[他事務所] ー

[HP] ー



Webtoonのキャラクター  
フィギュア



Webtoonのキャラクター  
フィギュア

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 450万円
- 従業員数 : 1名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : Webtoon (デジタルコミック)の商品販売
- 主要製品 : 韓国製Webtoon商品(NFCチップ内蔵)
- 取引先 : エンタメ業界、アニメスタジオ、ライセンスエージェント、小売、ECプラットフォーム
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : あり

### [会社概要]

当社は公式ライセンスのWebtoon商品(韓国製)を専門とするスタジオである。エンタメ、デザイン、製造の専門家により設立され、コレクタブル商品を収集しているWebtoon愛好家向けに商品を提供している。プレミアムフィギュアにNFC(近距離無線技術)により、モバイルアニメーションを組み合わせ、愛好家は物理的なフィギュアとデジタルアニメを融合させた没入体験を楽しむことができる。現在、Tower of God(神の塔)などの韓国の主要な著作権者と提携し、ライセンス、スマートフィギュアの開発の戦略パートナーとして、グローバル展開を予定している。今後、日韓・欧米での配信ネットワークおよびライセンスポートフォリオを拡大するための資金調達も予定している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

WebtoonのキャラクターをベースにしたフィギュアとNFCを通じたモバイルベースのインタラクティブなコンテンツを統合、商品化したコレクタブルフィギュアについて、ブランド開発を共同で行うパートナーを探している。具体的には、日本のアニメーションスタジオ、コンテンツプロデューサー、ライセンスエージェントなどとライセンス契約を締結し、マーチャндаイズ戦略、国際的な流通機会、欧米、東南アジア市場をターゲットとした商品の権利処理について、議論ができればと考えている。また日本におけるEコマースも含めた流通経験のある企業ともOEM供給について話がしたい。